

新型コロナウイルスに 感染した方等がお住まいの 家庭ごみの出し方について

物に付着した新型コロナウイルスは、物により最長で3日程度感染の恐れがあるといわれています。

新型コロナウイルスに感染した方、感染が疑われる方のご家庭(※1)から出されるごみについては、収集時の感染リスクを避けるため、次のようにして出してください。



上記(※1)に該当しない場合は、これまでどおりの分別でごみを出していただき、リサイクルにご協力ください。

ペットボトル、プラスチック製容器包装、飲料用紙パック

➡ 週2回の「可燃ごみ」として出してください。

※ ペットボトルのキャップとラベルは
はがさずにそのまま出してください。



あきびん、空き缶等

➡ 1週間程度ご家庭で保管してから、お住まいの
地区の資源・不燃物収集日に出してください。

その他のごみ

➡ その他のごみは、これまでどおりの分別で出してください。

お問い合わせ

高知市新エネルギー・環境政策課
環境業務課

電話：088 (823) 9209
電話：088 (856) 5374

新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスク等の捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いのある方などがご家庭にいらっしゃる場合、鼻水等が付着したマスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、以下の『ごみの捨て方』に沿って、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心がけましょう。

ごみの捨て方

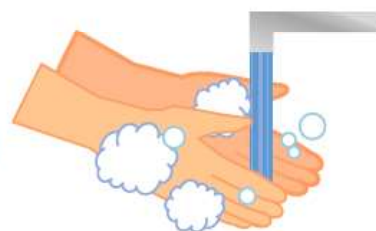
①ごみ箱にごみ袋をかぶせません。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。



②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。



③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

- 『ごみの捨て方』に沿っていただくことにより、ご家族だけでなく、皆様が出したごみを扱う市町村の職員や廃棄物処理業者の方にとっても、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症対策として有効です。
- ごみを捨てる際は自治体のルールに従うとともに、ポイ捨ては絶対にやめましょう。使用済みのマスク等のごみを捨てる際にも、『ごみの捨て方』を参考に、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことに注意しましょう。

